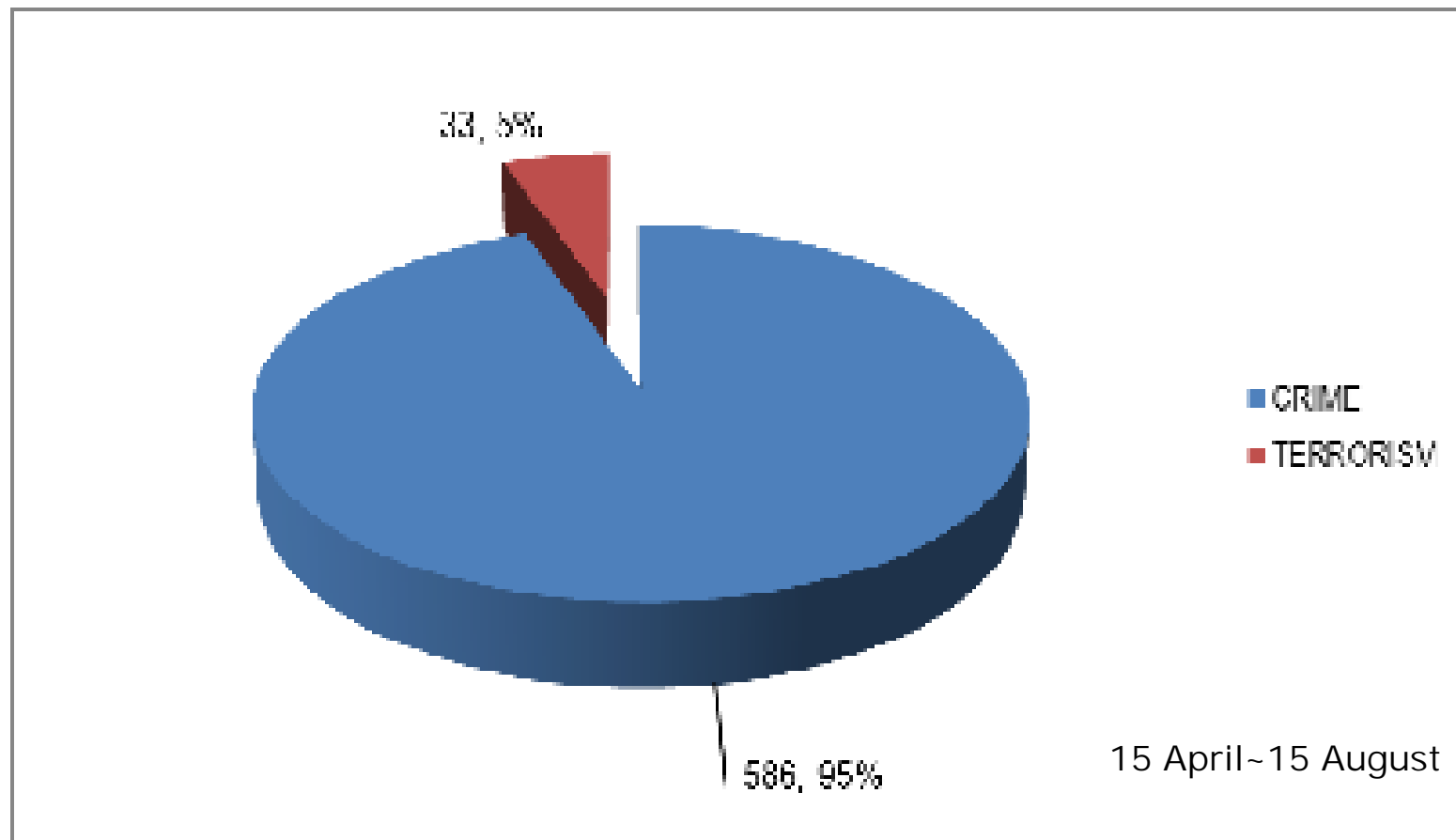


一般犯罪対策

平成27年11月14日
在ケニア日本国大使館
領事・警備班

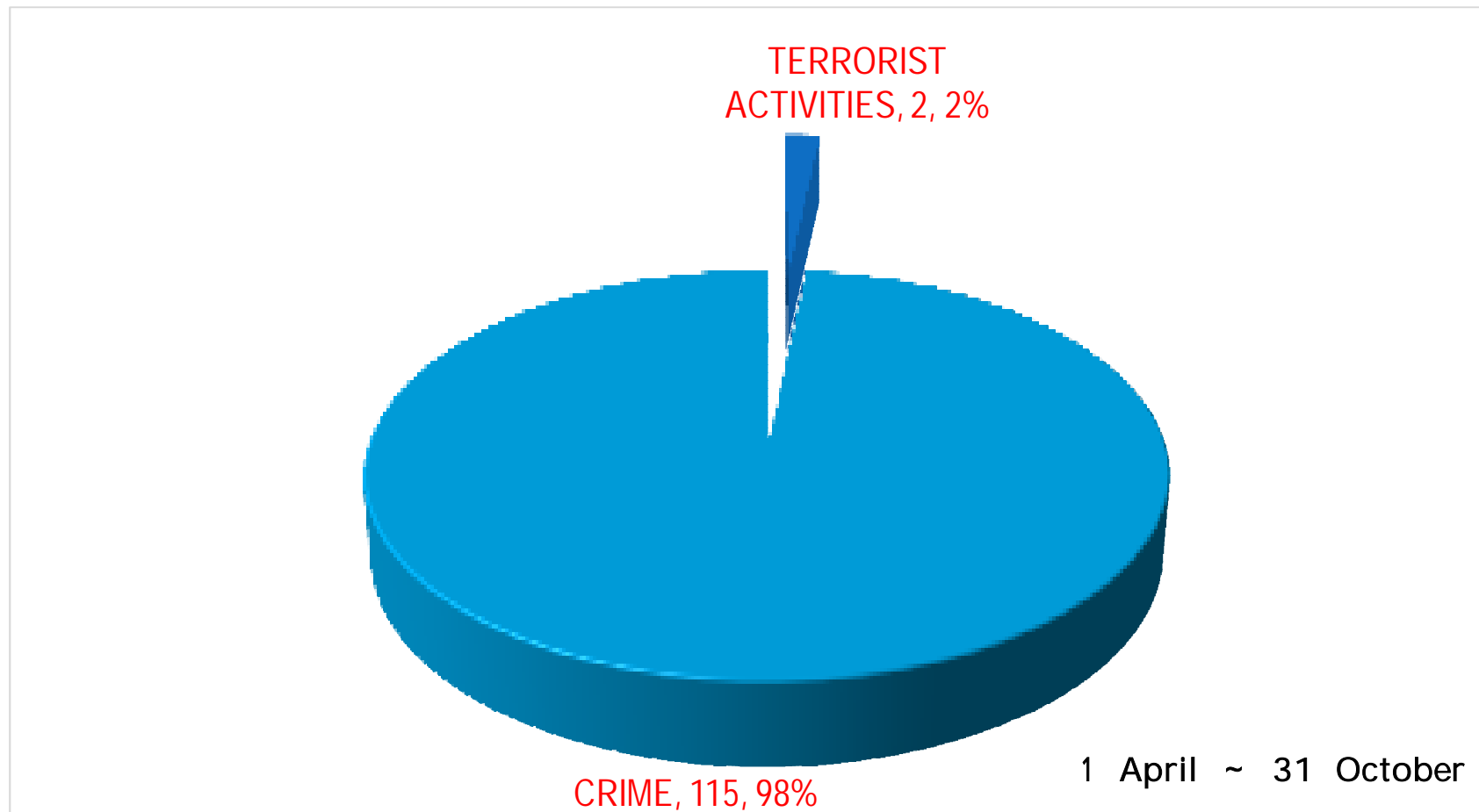
ケニア全域

凶悪犯罪発生状況(犯罪とテロの比較)

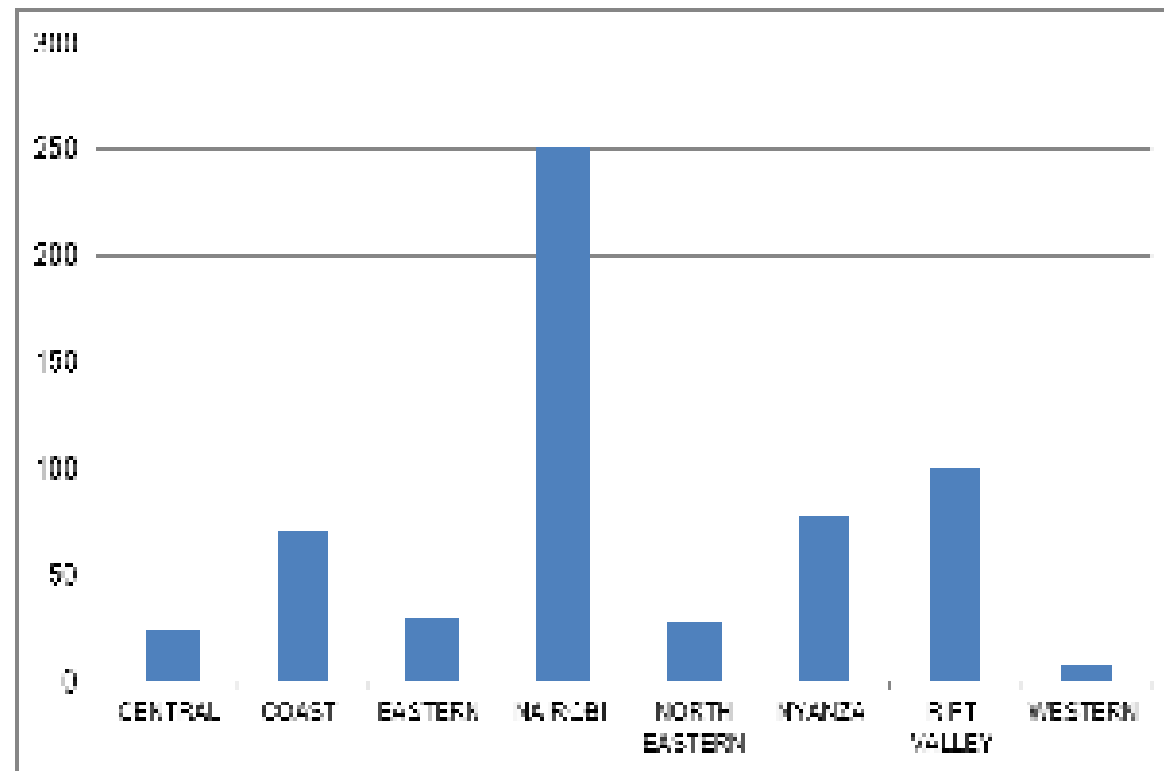


モンバサ

凶悪犯罪発生状況（犯罪とテロの比較）



ケニア全域 凶悪犯罪発生状況(地域別)

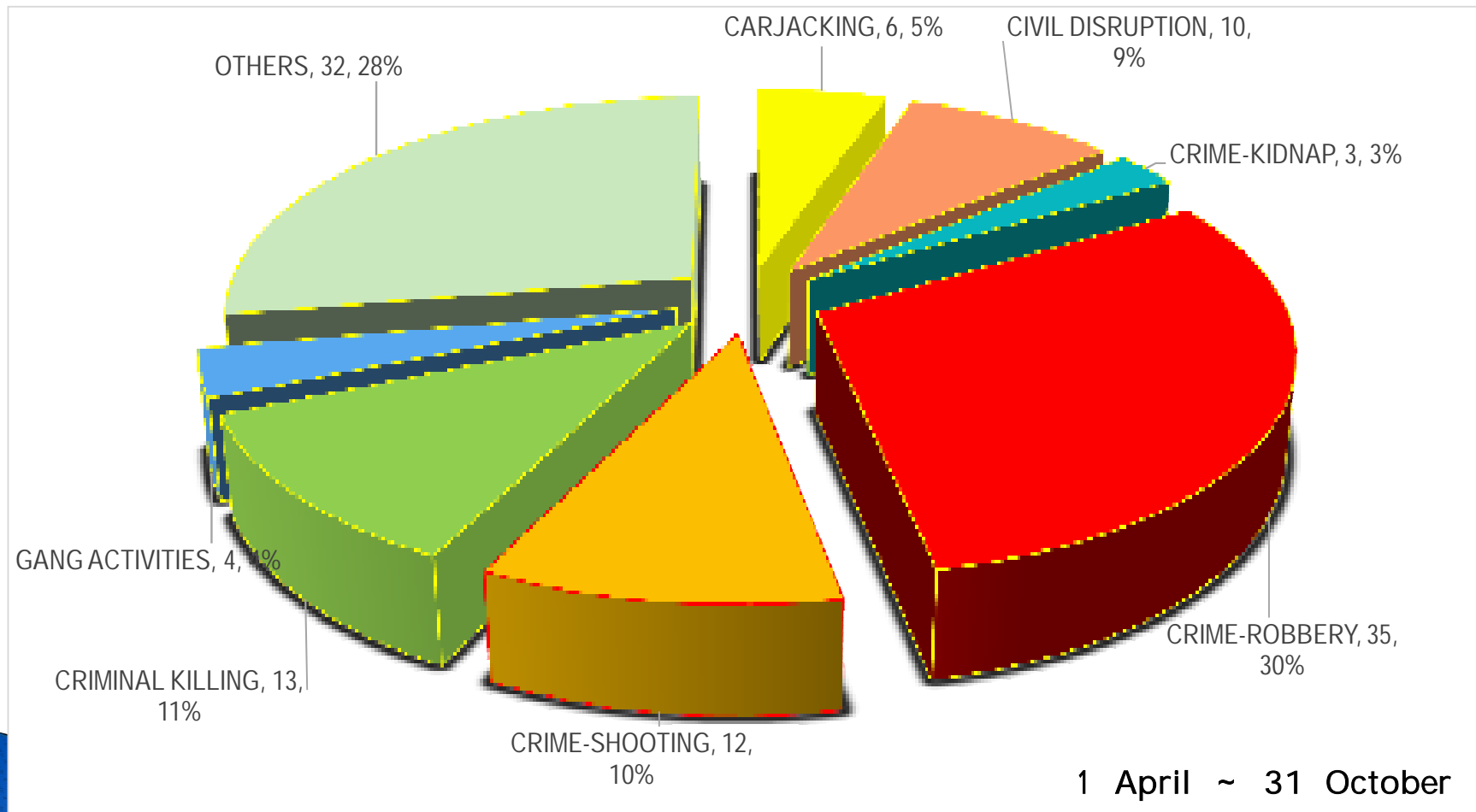


(15 April~15 August)

Nairobi recorded the highest number of incidents and all were crime related. No terrorist related incident has been reported around the city since the start of the year. Most of the incidents in Nairobi were robberies (see pie chart below). In Rift Valley we had mainly inter-tribal attacks, cattle rustling and banditry attacks linked to competition of resources; land, pasture. Most of the incidents reported in North Eastern were terrorist related and inter-tribal attacks.

モンバサ

凶悪犯罪発生状況(犯罪別)



邦人被害の一般犯罪 4/1~10/31 ケニア全域

総数：10件以上

大使館に通報のあったもの、モンバサを含む沿岸部での邦人被害はなし。

内訳

強盗致傷1件、空き巣2件、スリ2件、ひったくり1件、車上狙い1件、置き引き2件、その他

具体的内容

- ・ 強盗致傷(スラム街での被害)
- ・ 空き巣(長期留守宅での被害、警備員共犯による被害)
- ・ スリ(マタツ降車時の被害、公道上での被害)
- ・ ひったくり(渋滞中の車両助手席での被害)
- ・ 車上狙い(銀行立ち寄り時の被害)
- ・ 置き引き(飲食店における被害)
- ・ その他(車両部品被害、メイドによる窃盗被害)

特徴点

- ・ 女性被害の犯罪が多発
- ・ 公の場所での被害が多発

犯罪の特徴

侵入強盗

犯人は銃器を所持
アスカリ、家政婦と結託

路上強盗

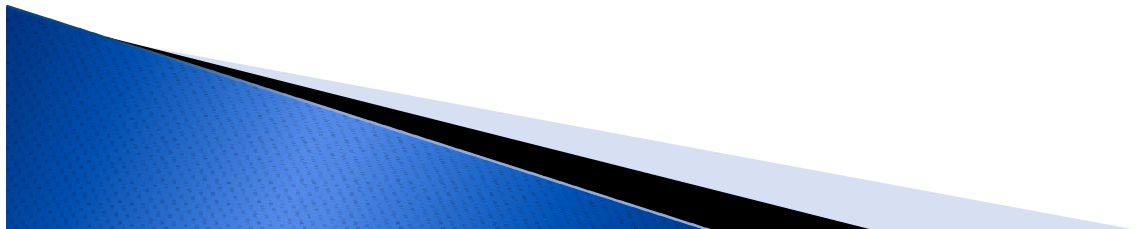
犯人は銃器を所持
昼夜を問わず犯行
ボタボタの使用(3人乗り)

カージャック

犯人は銃器を所持
渋滞中、ゲート前、バンプ通過時

ひったくり、置き引き

マタツ乗車中の窃盗
足下に置いているバックですら盗まれる



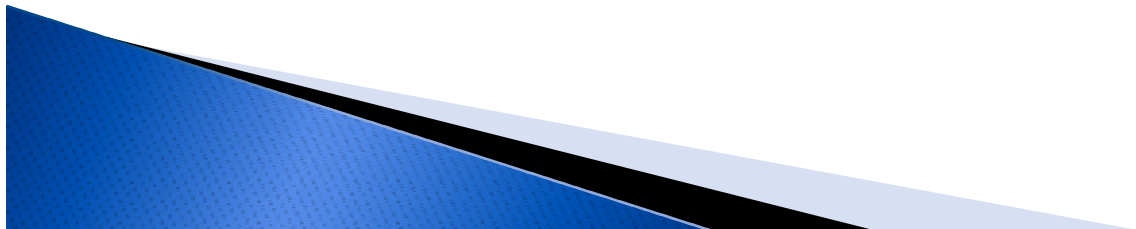
心構え ・ 対策

1 心構え

- ・ 自分の身は、自分で守る
- ・ 絶対に抵抗しない
- ・ 備えこそが最良の危機管理

2 対策

- ・ 基本歩かない
- ・ マタツに乗らない
- ・ 車に乗ったら窓を開けない
- ・ 周囲の警戒を怠らない
- ・ むやみに予定を話さない
- ・ 安全なルートを複数確保
- ・ 自宅の鍵が盗まれたら、必ず鍵の取替えを実施



【連絡】緊急電話番号

～携帯電話に登録願います～

連絡先	電話番号
警察・消防・救急	112 / 999
モンバサ警察 コントロールルーム	020 - 355 - 6769
大使館(開館時間)	020 - 289 - 8000
夜間・休日	橋本: 0722 - 514 - 092
	兼田: 0722 - 514 - 098

- ▶ 事件等の被害に遭った際は、大使館へ御一報ください。
- ▶ 短期滞在者の方は「旅レジ」を、長期滞在者の方は「在留届」の提出にご協力ください。